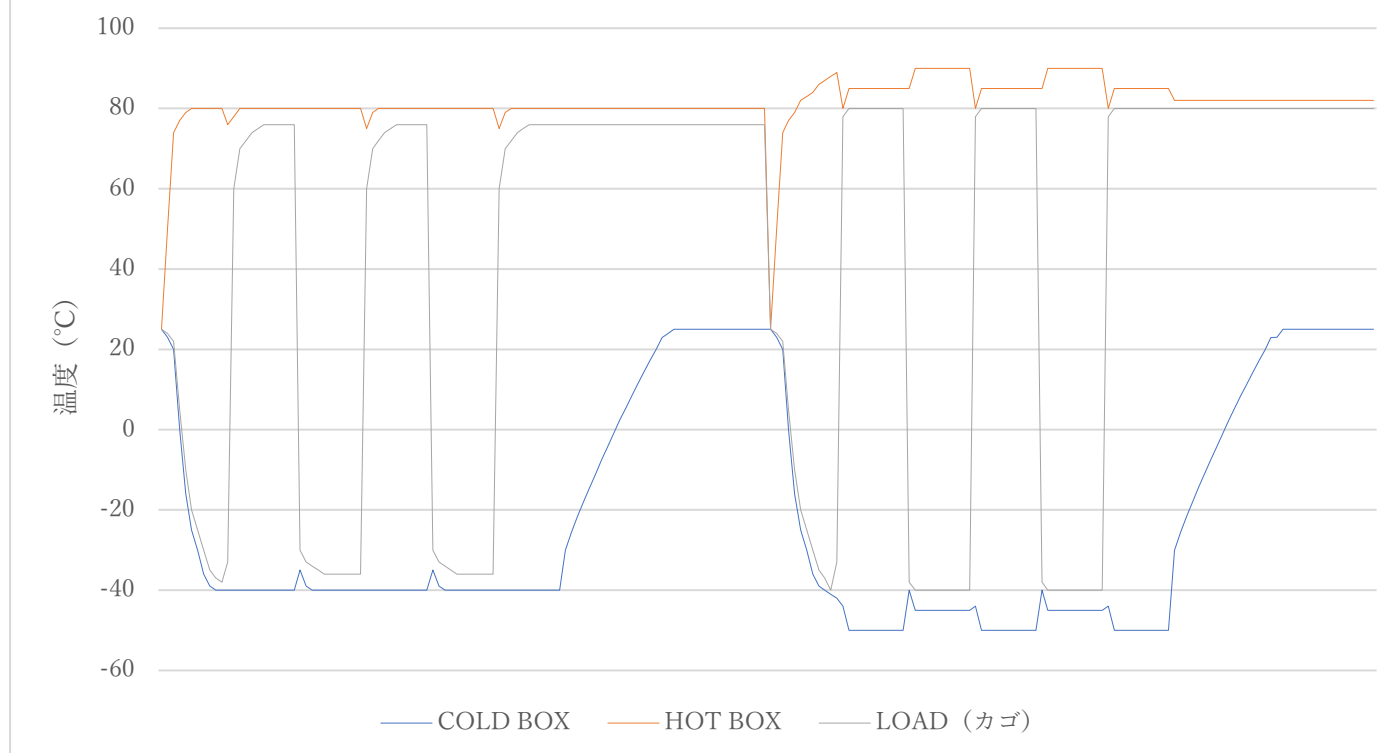


エレベーター式熱衝撃試験の温度制御概念

BOX温度制御 vs LOAD温度制御



温度制御概念

左のグラフはHOT BOX 80℃、COLD BOX -40℃設定でカゴが移動する時のイメージトレンド線です。BOX 温度のみ制御する為、カゴの温度は設定温度に到達せずに設定時間で移動を繰り返します。

右のグラフは移動するカゴの温度を 80℃と-40℃で制御する時のイメージトレンド線です。設定温度に到達してから安定時間をカウントする為、1 サイクルの時間は安定時間+変温時間となります。

その他設定

- 試験のスタート位置と終了位置は COLD BOX、HOT BOX どちらでも選択できます。
- 最初に温度準備の為に捨てサイクル（半サイクル）が追加できます。
- 試験終了後 COLD BOX 霜取り温度設定が可能です。
- 100～500 サイクルに一度は霜取り運転の設定をさせていただきます。
- カゴの移動は以下 4 条件から選択できます。

- ①時間優先
- ②BOX 温度到達後カウント開始
- ③カゴの温度到達後カウント開始
- ④カゴの温度±設定温度到達後カウント